

1. 日本眼科医会 第 90 回生涯教育講座のご案内【学術】

来る 7 月～8 月に、第 90 回生涯教育講座が開催されます。受講対象を広げ、視能訓練士、看護師、メディカルスタッフの方もお申し込みいただけるようになりました。

視能訓練士の方は「日本視能訓練士協会 生涯教育単位」を取得できます。周りの受講対象者にもお声がけいただければ幸いです。

また、この講座は、日本眼科学会専門医制度の生涯教育事業として認定されており、新専門医制度に基づき単位が取得できます。皆様、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

◆プログラム内容・受講申込：下記の URL よりご確認・お申込ください。

<https://www.joawebsite.com/>

◆申し込み締切：

東京講座：（前期）6 月 19 日(金)、（後期）7 月 5 日(日)10 時

※事前にテキスト到着をご希望の方は前期締切までにお申し込みください。

名古屋講座：7 月 24 日(金) 福岡講座：8 月 10 日(月)

2. 選定療養による近視進行抑制治療を行う際の注意点【社会保険】

低濃度アトロピン点眼液を用いた近視進行抑制治療は、令和 8 年度診療報酬改定より選定療養として認められました。選定療養を行う場合の注意点を Q&A 形式で本会ホームページに掲載しました。診療を行う場合の参考にしてください。

また選定療養による近視進行抑制治療については、今後も厚生労働省から何らかの通知が発出される可能性があり、本文の内容が更新されることがあります。最新の情報をチェックいただくようお願いいたします。

https://www.gankaikai.or.jp/members/shaho/detail/1199827_1766.html

3. (後天性) 眼瞼下垂に対して自由診療を行う際の注意点【社会保険】

後天性眼瞼下垂治療剤であるオキシメタゾリン点眼液（アップニーク®ミニ点眼液 0.1%）が承認されました。治療法に新たな選択肢が加わることとなりますが、一方で本薬剤については、薬事承認はされていますが、保険収載されていないため自由診療で取り扱うこととなります。

自由診療を行う場合には、保険診療と不適切に併用しないよう十分な注意が必要です。また、自由診療についてホームページに記載する場合には、掲載する内容について一定の要件を満たす必要があります。

本会ホームページに Q&A 形式で注意点を掲載しました。診療のご参考になれば幸いです。

https://www.gankaikai.or.jp/members/shaho/detail2/___icsFiles/afieldfile/2026/05/12/upneeq-mini-eye-drops.pdf

4. 眼内レンズ度数計算式およびトーリック度数計算式の使用にあたって（2026年改訂第6版）【社会保険】

日本眼科社会保険会議眼内レンズ計算式小委員会より、眼内レンズ度数計算式およびトーリック度数計算式の使用にあたって（2026年改訂第6版）が発出されました。詳細はHPを確認ください。

https://www.gankaikai.or.jp/info/detail2/_icsFiles/afieldfile/2026/05/28/20260528_IOL.pdf

※(参考)日眼医メンバーズ LINE

現在 3400 人越え。引き続き「友だち」登録を募集中です。ぜひご登録ください。

【登録方法】

1) LINE ホーム画面で〔日本眼科医会〕と検索。「公式アカウント」のカテゴリに表示される日眼医のアカウントを友だち追加

2) LINE ホーム画面で公式アカウントの ID 〔@621oguzk〕を検索して友だち追加
※日眼医公式 X(旧 Twitter)もぜひご覧ください

※めめぺんが LINE スタンプになりました！購入はこちら

<https://line.me/S/sticker/32165658>